

発表者・座長へのご案内

1. 進行情報

セッション	発表／講演	質疑	総合討論
特別講演1・2	60分(質疑含む)	－	－
シンポジウム1・4	15分	5分	30分
シンポジウム2	17分(質疑含む)	－	18分
シンポジウム3	25分(質疑含む)	－	20分
中国・四国精神神経学会 一般演題	7分	3分	－
中国・四国精神保健学会 一般演題	7分	3分	－

発表終了1分前に黄色ランプ、終了・超過時には赤色ランプを点灯してお知らせします。円滑な進行のため、時間厳守をお願いします。

2. 座長の皆さまへ

- ・担当セッション開始予定時刻の15分前までに、会場内前方の「次座長席」にご着席ください。

3. 発表者の皆さまへ

(1) 利益相反の開示(第65回中国・四国精神神経学会の発表者のみ)

- ・中国・四国精神神経学会では臨床研究の学会発表での公明性を確保するため、「発表者」の利益相反状態について自己申告を行っていただくことになりました。
- ・筆頭演者(発表者)は、発表と関連する事項につきまして、演題発表時に過去1年間の利益相反状態を開示してください。なお、共同演者のものは開示不要です。
- ・発表スライドの冒頭部にて開示ください。開示例は下記の様式をご参照ください。
- ・利益相反【なし】の場合も必ず【なし】として記載をしてください。

様式1. 申告すべきCOI状態がない場合

(開示情報がない場合)
中国・四国精神神経学会 COI(利益相反)の開示 筆頭発表者名: ○○ ○○
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業 などはありません。
※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば、 形式は自由です。

様式2. 申告すべきCOI状態がある場合

(開示情報がある場合)
中国・四国精神神経学会 COI(利益相反)の開示 筆頭発表者名: ○○ ○○
演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業など: 受託研究・共同研究費: あり(○○株式会社) 奨学寄付金: あり(△△薬品) 寄付講座所属: あり(□□製薬)
※この形式はサンプルなので、必要な情報が開示されれば、 形式は自由です。

(2) 発表方法

- ・発表はすべてPC発表(Windows PowerPoint)のみといたします。セッション開始60分前までに(朝一番のセッションは15分前)PC受付をお済ませください。
- ・試写は可能ですが、データの修正はできません。
- ・PowerPointの「発表者ツール」は使用できません。発表用原稿が必要な方は各自ご準備ください。
- ・ご発表15分前には各会場左前方の「次演者席」に着席し待機してください。
- ・演台上には、モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターを用意いたします。演台に上がると最初のスライドが表示されますので、その後の操作は各自でおこなってください。

(3) PC発表データの受付

受付日時：11月27日(木) 9:30～18:00

11月28日(金) 9:00～15:00

受付場所：1F ロビー

(4) 発表データについて

〈発表データ持込みの場合〉

- ・作成に使用されたPC以外でも動作確認を行っていただき、USBフラッシュメモリーでご持参ください。
- ・フォントは文字化け、レイアウト崩れを防ぐため下記フォントを推奨いたします。
MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
Arial、Century、Century Gothic、Times New Roman
- ・スライドの比率は「16：9」で作成してください。4：3でも投影可能ですが、画面サイズが小さくなることをご了承ください。
- ・発表データは学会終了後、事務局で責任を持って消去いたします。

〈PC本体持込みの場合〉

- ・Macintoshで作成したものと動画を含む場合は、ご自身のPC本体をお持込みください。
- ・会場で用意するPCケーブルコネクタの形状は、HDMI(図参照)です。この出力端子を持つPCをご用意いただくか、この形状に変換するコネクタを必要とする場合には必ずご持参ください。また、電源ケーブルもお忘れなくお持ちください。
- ・再起動をすることがありますので、パスワード入力は“不要”に設定してください。
- ・スクリーンセーバーならびに省電力設定は、事前に解除しておいてください。
- ・動画データ使用の場合は、Windows Media Playerで再生可能であるものに限定いたします。
- ・音声はご利用いただけませんのでご了承ください。



4. 精神神経学会で発表される方へ

抄録原稿を「精神神経学雑誌」へ掲載させていただく予定です。

・ 下記の投稿規定について今一度ご留意ください。

- 1) 一般演題要旨は、原則として、本文400字以内。題名、発表者名、所属は本文字数に数えない。
- 2) 発表内容本文は改行なし（本文全体で1段落）。
- 3) 図表は不可。
- 4) 薬剤名は一般名で記載すること。
- 5) 症例報告では匿名性に配慮すること。
- 6) 薬剤の適応外使用の報告では説明と同意を記載すること。
- 7) 本文中に、倫理的配慮について記載すること。

※オンラインでの一般公開に伴い、必ず抄録の末尾に「本症例報告に際して、発表と雑誌・オンラインでの抄録の一般公開について本人より同意を得ており、個人情報とプライバシーの保護に十分に配慮している。」の一文の記載をお願いいたします。

- 8) 特別講演、シンポジウムの要旨も、掲載する際には、原則として上記1－6の規定に従うこと。
- 9) 所属の記載は、複数の診療科、分野、教室などを有する施設は、診療科名、分野名、あるいは教室名まで記載すること。

・ 変更のある方は、下記にご送付くださいますようお願いいたします。

- 1) データ作成環境（アプリケーション）：Microsoft Word
- 2) ファイル名：演題番号 発表者氏名
- 3) データ送付先：運営事務局のメールアドレス（spn-cs65@med-gakkai.com）へお送りください。
- 4) 送付期限：2025年12月18日（木）

※期限までに提出が無い場合は、既に提出いただいた抄録原稿を精神神経学雑誌へ掲載させていただきます。